



活かそう
伝えよう

創ろう 育てよう 守ろう

おかざきの未来環境

はじめましょう
市民・事業者・行政がいっしょに
つくったプロジェクトを

「環境共生都市 岡崎」を実現するために、市民・事業者・行政の
協働で進める17のプロジェクトを作成しました。



今、環境問題が 私たちの生活を脅かしています…

ごみ問題

大量消費の
習慣

森林破壊

地球温暖化

農地の荒廃

これは私たち一人一人が引き起こしているのです。
これからの環境は行政だけでなく市民が真の主役になって
もらう必要があります。



岡崎市は呼びかけました

『一緒に岡崎の環境を守り 創って行きましょう』

そして…

市民と市が一緒になって

岡崎市環境基本計画を見直しました。

- これからの子ども達に残したい環境を**ビジョン**に。
- 市民、事業者、行政が協働して実行する**プロジェクト**策定。

このパンフレットは
どんな**市民協働
プロジェクト**が
考えられているか
ご紹介します!!

これからさらに始まる
具体的な計画作りと
その実行のため
一人でも多くの方々に
参加して頂くために…



岡崎市環境基本計画とは

豊かな自然や歴史を将来に引き継ぎ、だれもが暮らしてみたいと感じる快適なまちにしていいため、市民、事業者、市が協力して環境に配慮した施策や行動を推進していくことを目的としています。

将来に向けたよりよい環境づくりの目標や行動を長期的な視野に立って示している計画です。

岡崎市の将来に
素敵な環境を贈るために

望ましい環境像 望ましい環境像の下5つの環境目標があります

望ましい環境像

自然とふれあい、
魅力的な自由時間を過ごせる
「環境共生都市 岡崎」

環境目標

- 水と緑豊かな自然とふれあえるまちに
- 良好な生活環境が確保されるまちに
- 歴史と文化を育む風格あるまちに
- 地球環境に配慮するまちに
- 環境を考え実践するまちに

そして私たち市民が考える
将来の岡崎市は

自然をうまく利用し、
無駄使いをしない
くらしをするまち

緑豊かな森や
きれいな川が
守られるまち

歩き、自転車、バスで
移動することが
便利なまち

市民・事業者・行政協働プロジェクト

自然

岡崎市って
面積の約60%が森林なんだよ。
川もあって、自然いっぱいのもちだね。
でも、緑がどんどん減って、
森林が荒れてきていない？

そうだね。だから森や緑、
川などの自然を守る
プロジェクトは
欠かせないんだ。



里山を我が家に持ち帰ろう!! 一家一絆運動

「絆」とは里山を間伐した時に出る木を使って作った物のことだよ!!里山で保全活動を行って、自分の間伐した木を積木や写真立てなんかにして加工してもらい、家に持ち帰ろうという運動だよ。



遊休農地再利用のための 「お見合い大作戦」!

今、使われていない土地(農地)を持っている人と、その土地を使って物を作りたい人のお見合だよ。この作戦で使われていない農地を減らすんだ!!



わたしたちの里川づくり

里川は簡単に言うと自分たちの住む町の川のこと。人の川だと思えば、生活排水も気にしないし、汚れてきても誰かがきれいにしてくれるって思っちゃうかもしれないよね。でも自分たちの川なら…。まずは里川となるきっかけ作りからスタートするよ。



フォトアートコンテスト

まちのいいところ、わるいところを写真に撮ってコンテストを開催するんだ。コンテストの後は「わがまちマップ」を作成するんだよ。



なんとなく、自然環境が
よくなるかもって、思えてきたよ。
でも活動に参加しないと
何も変わらないよね。
僕にもできることがあれば、
積極的に参加したいな!!



市民・事業者・行政協働プロジェクト

交通

岡崎って交通渋滞
ひどいと思わない？
自動車からは、二酸化炭素が
たくさん出て温暖化を進めて
しまうし、交通事故も多いよね。
なんとかならないかなあ…

そうだね。
そこで私たちは
交通の計画を考えてみたんだ。
どんなプロジェクトがあるか
見てみよう。

みんなでやろまい！エコ通勤

市民、事業者、市でアイデアを出し合って、
通勤する人が自転車やバスなどを使うよう
にするんだ。

未来につなごう公共交通

● 誰もがバスに乗りたくるようにイベントをし
たり、バス会社と一緒にバスをもっと便利にしよう。



ぶらつきょろりん

● 歩くことは楽しいし、いろんな発見ができるよね。
自分たちはこんなに歩けるんだということを知っ
てもらうことを考えているよ。

けった 自転車乗りん

通勤や買い物にも便利に使えるように
自転車マップを作ったり、イベントをするよ。
自転車がもっと乗りやすいまちをめざすんだ。
自転車マナーもよくしないとね。



これができたら岡崎って
自動車からの公害やCO₂も、
交通事故だって減ると思うんだ。
これって、みんなが素敵な暮らしができる
第一歩じゃないかな？
みんなもやってみようよ!!

車乗るならエコドライブ

● 車に乗らないといけないうちはエコドライブ。
会社や、自動車教習所とも協力して、岡崎市民
全員がエコドライブできるようにするよ。



市民・事業者・行政協働プロジェクト

ライフスタイル

地球温暖化やごみ問題って、生き物にとってすごく重要な問題だよ。だけど、よく考えてみると、それを引き起こしているのは自分たち自身なんだよね。このままじゃまずいよ…

低炭素な「食と農」プロジェクト

地産地消を広めて、食べ物に使われるエネルギーを減らそう。エコクッキングや生ごみを出さない売り方を広めて、ごみを減らそう。



岡崎を、自然エネルギーをいっぱい利用する町にしよう。

おかざきにも自然エネルギーを利用する方法はたくさんあるよね。市民参加で太陽光や風力といった自然エネルギーを利用するところを増やそう。

廃食油を利用して、バイオディーゼル燃料(BDF)に有効利用しよう事業

使い終わった食用油を集めて、自動車の燃料にしよう。この燃料で自動車などが走れば、地球温暖化の防止に役立つよね。川もきれいに、ごみも減るよ。



岡崎天水桶を広めよう！

家庭や学校、保育園などに雨水タンクを設置して、庭の散水などに利用できるようにして、水を大切に使う仕組みを考えよう。



あなたが買おうとしている 商品、厚着していませんか？ やめまい！過剰包装

バッグを持って行って、レジ袋を断っても、いつの間にか包装ごみでいっぱい。レジ袋だけでなく、必要のない包装や容器をなくす仕組みを自分たちで作っていったらいいよね!!

岡崎版 省エネマイスター制度 普及事業

お店で、商品の省エネなどを丁寧に教えてくれる人がいれば、省エネ製品を買うと思うんだ。そのために、そんな知識を持った人を増やしたり、紹介する計画なんだ。



捨てずに修理でモノが よみがえるおかざきづくり

ごみを減らすことも大切だけど、修理してモノを使う、物を大切にすることを心がけることがもっと大事だと思うんだ。修理できるお店をみなさんに知らせる仕組みを作ろうよ。

みんなに知ってもらおう。 環境にやさしい事業者

環境問題にしっかり取り組む会社を表彰したり、紹介して、自分たちが応援すれば、もっと多くの会社が環境問題に取り組んでくれるよね!!



市民と事業者と市が協力すれば、
地球温暖化問題もごみ問題も解決しそうだね。
ひとりひとりの行動が大切だね。





平成21年3月

発行:岡崎市
企画編集:岡崎市環境まちづくり市民会議
岡崎市環境部環境総務課
〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地
TEL 0564-23-6685 FAX 0564-23-6536